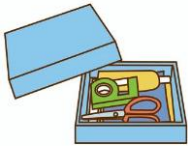




年度末の3月！お子さんのがんばりをたくさん認めてあげましょう♪

早いもので年度末の3月になりました。この1年間、コロナ禍で大変なこともありました。お子さんは学校生活の中でたくさんを経験し、成長されたことと思います。子どもは、成長したことを大好きな親に認めてもらったり、ほめてもらったりすることを求めています。忙しい毎日だと思いますが、「できるようになったこと」や「がんばっていきたいこと」など、ご家庭でふり返りの時間をつくり、お子さんのがんばりを認めてあげてください。



さて、年度末になると、学校で使用していた道具や授業でつくった作品などをもち帰ってくると思います。学習道具に関しては、新年度に向けて親子で準備されると思いますが、お子さんの作品はどのようにされていますか。

作品を持ち帰ってきた時は、「ていねいに作ったね！」「上手だね♪」などと、お子さんのがんばりを認めたり、ほめたりしますが、それ以降は物置などに保管したままのご家庭も多いのではないのでしょうか。実はある調査で、**子どもの作品を額縁などに入れ、部屋の人目につくところに飾ると、子どもの自己肯定感を高めることが期待できる**という結果がありますので、ご紹介します。

お子さんの作品は最高のインテリア

お子さんの作品を部屋に飾ると、自己肯定感が高まる♪

親が子どもの作品を額縁などに入れて飾ることで、子どもは「親に大切にされている」「自分には価値がある」といった気持ちになるだけでなく、自分の作品を見るたびに、制作したときの努力や達成感といった成功体験を思い出すことができます。また、自宅を訪ねてきた友人や親せきなど、親以外の人から作品をほめてもらえると、さらに自信がつき、やる気につながる事が期待できるそうです。



子どもは、人から認められ、ほめられることで自信がつき、次の目標に向かって自分から努力をしようとする意欲がわいてきます。大人にとっては、たとえ小さな変化（成長）であったとしても、「できて当たり前」と思わないで、**がんばりを認め、ほめてあげて、お子さんの成長を心から喜んであげたいですね♪**

